

【白梅会グループ 教育プログラム】

- 目的 地域社会に貢献できる看護、介護を目指し質の高いサービス提供ができる人材を育てる。
- 目標
- ・看護、介護の専門職としての知識、技術、態度を身につけ理論に基づいた看護、介護の展開ができる。
 - ・自分自身のキャリアデザインを磨くために、自己学習を継続することができる。
 - ・常に「組織」を大切に、組織の一員としての誇りを持つ。

教育コース（経験年数により決定する）

新人研修（新入職者含む）＜入職時（連続3日間）＞

- 目標 新しい環境に慣れ、仲間意識を高め職場定着を促進する。
- 対象 新入職員（中途採用者を含む）
- 内容
- ・白梅会の歩みと概要
 - ・各部署の説明各委員会活動の説明
 - ・人事考課
 - ・看護・介護の倫理について
 - ・高齢者介護の現状と今後の方向
 - ・医療安全・身体拘束・感染について
 - ・仕事の進め方
 - ・プリセプターシップについて
 - ・1年目の業務目標の設定
 - ・口腔ケアについて
 - ・介護保険について
 - ・介護の基本と腰痛対策
 - ・薬剤の知識
 - ・介護・看護の仕事について
 - ・防災について

中堅研修

- 目標 個人のキャリアの節目と組織における研修体制を見直し、職場リーダーを養成する
- 対象 看護・介護の経験年数5年以上
- 内容
- ・キャリアデザイン
 - ・動作分析、作業分析、業務分析
 - ・事例研究のまとめ方
 - ・SWOT分析
 - ・リーダーシップ

リーダー研修

- 目標 職場リーダーの再教育をし、さらなる職場の活性化に努める
- 対象 看護・介護の経験年数10年以上
- 内容
- ・コーチングスキル
 - ・面接技法
 - ・目標管理
 - ・問題解決技法
 - ・OJTとリーダーシップ
 - ・メンタルヘルスケア

フォローアップ研修（年3回）

- 目標
- ・専門職としての知識の習得
 - ・現状の問題点を把握し、解決策を導く
 - ・2年目に向けての目標設定を立案する
- 対象 新入職員（中途採用者を含む）

- 内容
- ・基本的介助法
 - ・医学知識
 - ・用語解説
 - ・認知症介護の知識、技術
 - ・薬の基礎知識
 - ・目標設定

海外研修

- 目標 国外の医療関連の施設を見学し、知識及び、技術を習得する
- 対象 白梅会グループ入職5年以上
- 内容 海外の施設研修

初級管理者研修

- 目標 初級管理者の業務を明確にして、自己認識を新たに、自信を持って業務に携わることができるようにする。
- 対象 初級管理者（副看護師長・介護主任）
- 内容
- ・初級管理者の役割
 - ・管理職の技術
 - ・組織の先進的な試み
 - ・人間理解（構成的エンカウンター）
 - ・組織の管理者の役割
 - ・リーダーシップとキャリア

委員会研修

- 目標 委員一人一人が各委員会の必要性を理解し、又は知識を習得し、積極的な委員会活動を行う
- 対象 全職員
- 内容
- | | | | | | | |
|---------|------------|--------|-------|---------|------------|--------------|
| 医療安全委員会 | 年2回以上の職員研修 | 医療機器研修 | 医薬品研修 | 防災委員会 | トリアージ研修 | 災害シュミレーション研修 |
| 感染対策委員会 | 年2回以上の職員研修 | | | 身体拘束委員会 | 年2回以上の職員研修 | |
| 褥瘡委員会 | 年2回以上の研修 | | | 教育委員会 | 年4回以上の職員研修 | 役職者のスキルアップ研修 |

外部研修

- 目標 視野を広げ、専門性を追求する
- 対象 全職員
- 内容
- ・医療安全・感染・褥瘡・身体拘束
 - ・高齢者の看護
 - ・栄養・歯科・認知症について
 - ・災害研修